



たこたこ・あがれ！(連尺小)

かいばつ

56号

題字 大門小学校

1年 井上 裕斗

岡崎市現職研修委員会
特別支援教育部会
(特殊学級担当者部会)
平成19年3月2日 発行



M君とサイドバッグ

六ツ美西部小学校長

小倉 敏幸

だれにも、忘れられない経験がある。

四月早々、五年生の我がクラスにM君が転校してきた。彼の両親は、丁重によくお願いしますと、頭を下げてくださった。M君の得意な一つは、自動車と電車の名前を即座に言えること。しかし、「授業」は苦手であった。

当初は、彼にできそうな課題を自分のペースでやらせてもらっていたが、だんだん奇声を出すようになった。急にけらけらと笑い出したり、女の子の頭をたたいてはうれしそうに教室を走るようになった。

自分は教師としての容量が小さかった。無知でもあり、妙な平等意識があった。彼もクラスの仲間。一緒に同じことができるようになってほしい。そんな理屈が頭を占めると、彼の手を強く引いて着座させる行為もしばしばとなってしまう。

そんな折、旧担任からM君へ文集が届いた。仲間からの手紙や絵画が綴られ、その中には、「彼は、学級の太陽でした。明るく照らしてくれました」と担任からの一文も添えてあった。正直なところ、その言葉の意味を理解できなかった。そんな中で、N子は彼を受け入れてくれた。M君のちよっかいが何なのか、潜在的な感覚で受け止めてくれていた。クラスもしかりであった。しかし、当の私と彼との「教育的な人間関係」は築けないまま、一年があっという間に過ぎた。家族の都合で、彼はまた転校となった。

別れのとき、母親が「使ってください」とサイドバッグを置いていかれた。M君と両親は、いったいどんな思いで本クラスと私から去っていかれたのかと思うと、悶々とした自己不信と懺悔の気持ちは消えることはなかった。目を追って濃くなるようでもあった。

そのバッグを使わせてもらって二十余年。おいそれと使い古してしまうことはできなかった。バッグの中に入り込んでいる貴重な感情は、いつも自制と貢献の心呼び覚ます。特別支援の教育は今に始まった考え方ではない。「個のニーズに合った支援」という。重くも温かな含みを持つ。

子どもと親の集い

30周年記念会

美川ブロック

山本 高靖(男川小)

オリエンテーリングをしました。ポケモンさがしです。おかしをもらいました。ドーナッツをたべました。

みんなとぶたじろをつくりました。ぼくは、お母さんとやさいをきりました。じやがいもとねぎをきりました。ぶたじろをのみました。おにぎりをたべました。うめぼしとしゃけです。

ターザンロープは、おつこちないように気をつけてね。こわかったです。デイキャンプは、たのしかったです。



ぶたじろ作り (ジャガイモ切り)



風船割りゲーム

竜海ブロック

石川 直樹(竜海中)

僕たちは、小学生の子たちと初めに自己紹介、新聞玉入れ、宅急便、風船割りをしました。僕は、大きな声で開会の言葉が言えました。宅急便ゲームでは、やり方を説明しました。「お父さん、お母さんも中に入ってください。」と、しっかり言えました。自己紹介カード交換では、いろんな子とカードを交換しました。風船割りでは、大変難しくてなかなか割れませんでしたが。午後からは、僕たち中学生がゲームコーナーを作りました。ボウリング、的当て、魚釣り、しりとり、吹き矢のコーナーを作りました。ぼくは、吹き矢でめまぐるしく動いて、次から次へと人が来て大変だったけど楽しかったです。

葵・城北ブロック

木村 由希子

(広幡小 保護者)

十月十三日に葵中学校で、葵中、城北中、井田小、連尺小、広幡小の交流会が行われました。私たち広幡小の保護者はパネルシアターをやりました。皆さんに楽しんでもらえるよう練習を重ね、発表しました。皆さんが静かに見てくださり、大変嬉しく思いました。また、他校の保護者の方の出し物や、学校ごとに子供たちが工夫して企画した模擬店めぐりも親子で楽しむことができました。お弁当を食べるときには、他校の方とも話ができて、参考になりました。この会を開いてくださった先生方には心から感謝しています。来年度も参加できることを親子ともども楽しみにしています。



「何に当たるかな？」

(城北中のとうてき屋さんで)

豊富小学校

「牛のお乳は、温かいよ」
(乳しぼり)

学級紹介①

ふれあい学級とひまわり学級は、平成十一年から学区にある片岡牧場へ通っています。今年度は、六回通うことができました。学校の前から名鉄バスに乗ってでかけます。バスの乗り方もすっかり慣れました。片岡牧場では、片岡さんご夫妻と息子さんが迎えてくださいます。さっそく仕事を始めます。餌を掃き寄せたり、ふんかきをしたり、子牛にミルクをあげたり、時には乳しぼりをさせてもらったりします。みんな仕事大好きです。

その後、思い思いの場所で絵を描きます。牛を目の前にして描く絵は生き生きとしていて、みんなすてきな芸術家だなあと感じます。最後はお楽しみのおやつタイム。手作りおやつを持って行き、片岡さんと一緒に食べます。

文化祭

行事に参加

学芸会

羽根小学校

「パーカッションは、のりのり隊のみなさんです。」という紹介がされると、鈴を高々と上げ、にこにこ笑顔で答えるA君とB君。「世界中のこどもたちが」の曲を張り切って演奏しました。

今年も、交流学級の友達に支えられ、学習発表会を通して、一回り成長することができました。



「のりのり隊で〜す。」

北中学校

二年 大江良育

合唱コンクールで、五組が金賞とれるかしんばいでした。曲は、「名づけられた葉」です。ぼくは、テノールに入って練習しました。たまに、アルトやソプラノにつられてしまいます。そうすると、声が小さくなります。

「声が小さいよ。」と、友達に言われてしまいました。お客さんがたくさん聴きに



歌って楽しいな

きてくれました。舞台上緊張したけれど、がんばって歌いました。

しかし、残念ながら賞はとれませんでした。

研究会だより

*** 城北中学校 ***

昨年十一月二十二日、「創意と活力に満ちた信頼される学級づくり」を主題に研究発表会を行いました。七組での公開授業は、総合的な学習の時間で取り組んできた「野鳥大好き」をテーマに、ビデオ作りを行いました。題材として「カルガモ」を取り上げ、動画クリップの順番を話し合ったり、前時までに作っておいたナレーションを吹き込んだりしました。パソコンでの編集操作をできるだけ生徒が行い、時間の最後には、五人の生徒が力を合わせて完成させた喜びを味わうことができました。実りある授業となりました。



パソコンで編集

夏山小学校

ごろりごろりと
石臼をひいてきな粉作り

学級紹介②

今年度は、交流学級の友達と学級畑で大豆の栽培を行いました。

十月に枝豆を収穫して塩ゆでにして食べ、十二月には立派な大豆を収穫できました。そこで、大豆を煎ってから石臼でひき、きな粉を作りました。ごろりごろりと石臼をひいているうちに子供たちは歌を歌い出し、「こきりこぶし」のリズムに合わせてひくと、きれいなきな粉が出来上がりました。

その後、みんなの大好きなきな粉団子を作りました。全校の友達やお家の人におすそわけをし、香りのよい手作りのきな粉団子をおいしくいただきました。

今後は豆腐作りや味噌作りにも挑戦し、大豆をおいしくいただく予定です。

卒業を前に

子

おもいで いっぱい

井田小 中根 進子

買ひもの学習、どんぐりクッキー作り、たのしかったよ。ひらがなとすうじのべんきょう、がんばったよ。パソコンのべんきょうもすきだよ。

しゅうがくりょうこうは、友だちといっしょでうれしかった。おへやでかくれんぼして、たのしかった。

井田小の先生と友だち、やさしかった。みんな大すき。げんきだね。

中学校でも、友だちいっぱいいたくるよ。みんなとなかよくしたいな。

親

かけがえのない六年間

井田小 中根 康浩

「生まれた時から個性的なのだから他人とは比較しない」と決め、その瞬間、ことに進子らしくいてほしいという両親の願いが確かに実現した六年間でした。生活習慣、思いやりなどお金では買えない真に大切なことを教わり、中学校へと成長するわが子を見る時、かけがえのない先生、お友達、出会った全ての場面への感謝で気持ちがあふれてきます。ありがとうございます。

子

中学校三年間の思い出

南中 神谷 昂之介

一年生は、山の学習でみんなとキャンプファイヤーをやりました。

二年生は、職場体験でオーワバスに行きました。三菱ふそうと日野とトヨタと日産のバスがありました。それに乗って消防署と南公園に行きました。

三年生は、修学旅行です。交流の友達と東京消防庁に行きました。たくさん消防車を見ました。そして、東京ディズニーランドでパレードを見ました。

みんな楽しい思い出です。

親

卒業を前に

南中 神谷 るり子

入学当初は環境の変化にとまどいもありましたが、小さい頃からの友達や先生方から暖かく見守って頂いたおかげでゆつくりではあります。三年間の中学校生活で成長する姿を見られた事を本当に嬉しく思っています。

四月からまた、新しい環境に一步を踏み出していかねばいけません。が新しい出会いを楽しみに、一步一歩進んでいくって欲しいと願っています。

中学生の卒業後の進路

本年度の市内特殊学級在籍生徒の進路状況を紹介します。尚、今年度から額田中も特殊学級進路指導委員会に参加し、活動しています。

進路希望先	男	女	計
愛教大附属養護学校	0	1	1
安城養護学校	6	5	11
豊川養護学校	5	0	5
豊田高等養護学校	8	2	10
半田養護桃花校舎	2	0	2
高校(全日制)	1	1	2
高校(定時制)	1	0	1
専修学校	0	1	1
春日台職業訓練校	3	0	3
就職・その他	1	0	1
合計	27	10	37



(二月十四日現在)

今年度の表彰

- 平成十八年度顕彰児童生徒
 - 竜海中三年 小林 健一
- 岡崎市環境推進事業ポスター市長賞
 - 大門小五年 武藤 円蘭
- おかざき動物愛護フェスティバル2006入賞
 - 豊富小二年 谷川 功昂
 - 豊富小四年 増山 昌美
- CBC子ども音楽コンクール優良賞
 - 六ツ美中部小六年 石川 優一
- 優良賞
 - 広幡小五年 後藤 遥
- 防火作品展 ポスターの部入選
 - 竜南中三年 杉山 一馬
- 技術・家庭科作品展入選
 - 竜南中三年 杉山 一馬
- 岡崎市書き初め展入選
 - 甲山中三年 後藤 美智子
 - 甲山中三年 渡辺 孝祐
 - 竜南中三年 杉山 一馬
 - 竜南中三年 田中 悠